

取扱説明書番号
D196-RGXZ

室内用

電波時計 取扱説明書 (AC電源デジタル電子音目覚まし時計)

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造
発売元 **リズム株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
https://www.rhythm.co.jp

(Y2010)

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みのうえご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられないときは、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

●修理部品の保有について

電子回路などの修理用性能部品は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。
Service and technical support for this product are available only within Japan.

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより、修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

お問い合わせ先 **お客様相談室 0120-557-005** 受付時間 9:00～17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)
お問い合わせに際しては、製品番号(型番)をお伝えください。例 8RZ000

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
必ず守ってください。

図記号の説明 ⊕は、禁止(してはいけないこと)を示しています。

ⓘは、指示する行為を必ず守ることを示しています。

警告 次のことを守らないと、火災や感電により死亡や大けがなど人身事故の原因になります

ぬれた手でふれない
感電や故障の原因になります。

浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になるところでは使わない
感電や故障の原因になります。

ケーブルを傷つかけたり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない
ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

分解や改造をしない
火災や感電、故障の原因になります。

AC電源アダプターやケーブルが傷んだときは使用を中止する
そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。

本体やAC電源アダプターから発熱・煙・異臭などがするときには、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜く
そのままにすると、感電や火災の原因になります。

ACプラグおよびコンセントの差し込み口のほこりを定期的にとる
ほこりがたまると、絶縁不良となり、火災の原因になります。

AC電源アダプターを接続するときは、コンセントや配線機器の定格を超える使いかたをしない
定格を超えて使うと、発熱や火災の原因になります。

雷が鳴り出したら、本機やAC電源アダプターにふれない
感電の原因になります。

AC電源アダプターを布団などでおおった状態で使わない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

故障や破損した状態で使わない
けがや火災、感電などの原因になります。

誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

電池の液漏れや発熱、破裂を防止するために、電池について次のことを守る

●傷をつけない。 ●分解しない。
●ショートさせない。 ●充電しない。
●加熱しない。 ●火の中に入れない。

梱包用のポリ袋をかぶらない
窒息する恐れがあります。

電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない

●目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。
●電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

電池の⊕⊖を正しく入れる
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

使用中のAC電源アダプターに長時間ふれない
低温やけどの原因となります。

長期間使用しないときは、電池とAC電源アダプターを取り外す
安全のためAC電源アダプターや電池を取り外してください。

液晶から漏れた液に素手でさわらない
破損で漏れた液には絶対にふれないでください。万一、手などに付着した場合は、すぐに石けんで洗い流してください。

AC電源アダプターのケーブルを引っ張らない
断線を防ぐため、コンセントから抜くときは、AC電源アダプター本体を持ってください。

下記のような場所では使わない
性能の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

●直射日光が当たる所。
●暖房機器の風が当たる所。
●温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
●火気のそば。 ●ほこりが多く発生する所。
●強い磁気が発生させる機器のそば。
●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
●プール、温泉場などガスの発生する所。
●調理場など多くの油を使用する所。
●ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
●ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

電池・時計の廃棄

●お住まい地区自治体の指定に従ってください。
●製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はゼロハンテープなどで絶縁してください。

■電池の寿命について

●付属の電池は、お試用として工場を出荷するときに入れてありますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してならん責任を負いかねますのでご了承ください。

GUARANTEE 保証書			
※品名・型番			
※保証期間			
お買い上げ	年	月	日より 1年間
お客様ご氏名			様
ご住所			
TEL () -			
※販売店印(住所、店舗名、電話番号)			
■販売店の方へ			
この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。			
※印は販売店記入			

保証について ※送料・出張料は、実費をいただきます。

■次のような場合には、保証期間中でも有償での修理になりますので、ご注意ください。

- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
- お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
- お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
- 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
- お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
- ご使用中に生じる外観上の変化（ケースなどの小キズ）。
- 電池の交換。

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
- ご購入いただきました個人情報、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

電波時計について

電波時計とは
クォーツ時計に標準電波を受信する機能を搭載し、標準電波を受信することにより、自動的に正確な時刻に修正する時計です。

標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。

※標準電波の時刻情報は、およそ10年間に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。標準電波送信所は、福島県の「福島局：おおたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局：はかね山標準電波送信所」の2カ所にあります。

標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。
(http://jij.nict.go.jp)

標準電波の送信停止について

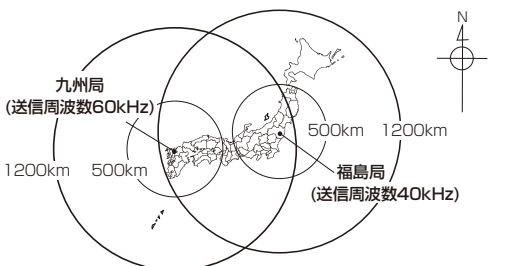
送信所の定期点検や落雷などの影響により、標準電波の送信が停止することがあります。標準電波の送信状態については「情報通信研究機構」のホームページをご覧ください。

海外でのご使用について

この時計は、日本以外の標準電波は受信できません。海外でご使用になるときは、電波受信機能をOFFにして手動で日時を合わせてください。ONのまま使用すると、まれに日本の標準電波を受信し、日本の標準時を表示したり、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。

電波の受信範囲について

送信所から約1200km離れた場所でも受信可能です。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。

- 工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きる所
- 金属製の雨戸やブラインドの近く
- ビルの中、ビルの谷間、地下
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線近く
- 朝夕の時間帯、雨天のとき
- 家電製品やOA機器の近く
- スチール机等の金属製家具の上や近く

LED表示の明るさの変化について

本製品は時計表示の光源にLEDを使用しています。LEDの特性上、光源の明るさが徐々に低下するため、色合いや各数字ごとの明るさに差が生じることがあります。低下の割合は、使用する明るさの設定や設置環境により変わります。また、LEDは3年前後で新品時の半分程度の明るさに低下することがあります。※LEDの交換や修理には対応できませんので、あらかじめご了承ください。

静電気による誤作動について

静電気の影響により、液晶表示の一部が欠けるなど正常に機能しなくなることがあります。このようなときは**リセット**を押してください。

おもな製品仕様

使用温度範囲	-10～50℃ *結露しないこと		
時間精度	表示精度 標準電波受信直後 ±1秒 標準電波を受信しない場合 平均月差±30秒(温度が5～35℃のとき)		
AC電源アダプター	入力定格:AC 100V 50/60Hz 出力定格:DC 5V 250mA 消費電力:約2.5W コード長:約2.0m	時刻表示形式	12時間/24時間表示切り替え
停電補償	電源:リチウム電池 CR2032 1個 停電補償時間:約1000時間	アラーム機能	設定時刻にアラームが鳴る
標準電波	福島局/九州局自動選択 受信回数 8回/日 受信時刻 1時～4時、13時～16時 各時間帯の16分40秒に受信を開始 電波受信機能ON/OFF切り替え	精度	表示時刻に対して±0秒
		アラーム音	電子音
		スヌーズ	アラーム音が約5分間の一時停止
		オートストップ	アラーム音が連続5分で自動停止
		カレンダー	2015～2099年まで対応
		温度表示	表示範囲 -9.9～+50℃ 測定範囲での精度 ±2℃
		照明	LED
		明るさ調節機能	明暗2段階
		防滴防塵機能	なし

液晶表示について

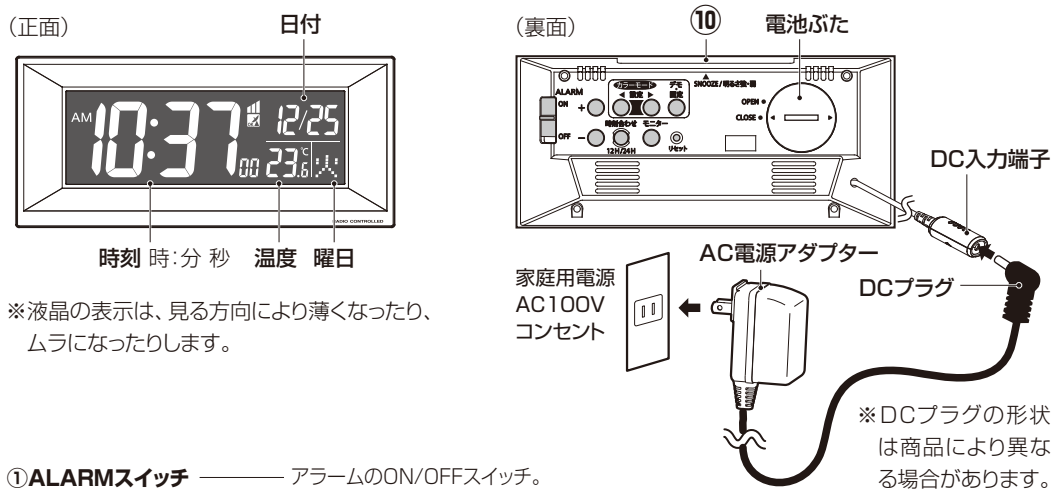
▷0℃以下では表示が薄くなったり、反応が鈍くなったり、消えたりすることがあります。40℃以上では表示が濃くなったり、ムラになったりすることがあります。温度が0～40℃になれば正常に戻ります。
▷液晶はおよそ5年を経過すると表示が薄くなる可能性があります。

※付属の電池は、動作確認のためのお試用です。工場出荷時に同梱しますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の使用電池に交換した場合に適用となります。
※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

付属品 リチウム電池 CR2032(お試用) 1個 AC電源アダプター 1個 取扱説明書・保証書 本書

各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。



- ①ALARMスイッチ — アラームのON/OFFスイッチ。
- ②+ (進む) — アラーム時刻の設定や手動で日時を合わせるときに使用。
- ③- (戻る) — カラーモードを変更するときや、カラーモード設定、デモ・固定、リセット、モニター、時刻合わせ、スヌーズの操作に使用。
- ④カラーモード設定 — カラーモードを変更するときや、カラーモード設定、デモ・固定、リセット、モニター、時刻合わせ、スヌーズの操作に使用。
- ⑤カラーモード設定 — カラーモードを変更するときや、カラーモード設定、デモ・固定、リセット、モニター、時刻合わせ、スヌーズの操作に使用。
- ⑥カラーモード設定 — カラーモードを変更するときや、カラーモード設定、デモ・固定、リセット、モニター、時刻合わせ、スヌーズの操作に使用。
- ⑦リセット — 電源を入れたときや、誤作動したときに押す。
- ⑧モニター — アラーム音を試聴するときや、時刻合わせ、スヌーズの操作に使用。
- ⑨時刻合わせ — 押し続けると日時の設定へ。押しすすくと12/24時間表示切り替え。
- ⑩スヌーズ — アラーム音を一時停止。2秒間押すと、明るさ切り替え。

アラーム機能について

○アラーム状態のときはアラーム時刻を設定することはできません、アラーム状態を解除してから設定してください。

※アラーム状態とは、アラームが鳴っている、または、アラームマークが点滅しているときのことです。
※アラーム時刻設定中やALARMスイッチをONにしたときは、曜日が非表示になります。

(1) アラーム時刻の設定

- ①ALARMスイッチをOFFにする
- ②+または-を押してすぐ離す
「ALARM」が点灯して、アラーム時刻が点滅。
「ALARM」が表示されます。



- ③+または-でアラーム時刻を合わせる。
ボタン操作 押しすすく離す 押し続ける
+ 1つ進む 早送り
- 1つ戻る 早戻し

④約5秒間ボタン操作をしないと設定を終わる。
AM/PMの表示に注意
表示されていない場合は24時間表示です。

アラーム音の確認方法

モニターボタンを押している間、アラームが鳴ります。
※アラーム状態やアラーム時刻を設定しているとき、手動で時刻を設定しているときはモニターボタンは使えません。
※電波受信中にモニターボタンを押すと、電波受信が解除されます。

アラームご使用上の注意

ALARMスイッチがONのときは、毎日アラームが鳴ります。アラームを使わないときはOFFにしてください。

表示色について

表示色には、固定モードと可変モードがあります。(裏面操作部) デモ・固定ボタンを押すたびに固定と可変が切り替わります。

- ①固定モード: 色の変化はなくなり、表示色が単一になります。デモ・固定ボタンを押したときの表示色になります。グラデーションタイプのときに固定モードにすると、「分」の表示色が全体の表示色になります。固定モードのときに◀または▶を押すと、表示色が段階的に他の色に切り替わります。

- ②可変モード: 色が変化します。可変モードのときに◀または▶を押すと、7種類(CL1~7)の色の変化を選ぶことができます。※◀または▶を押すと、表示が一度消えてから切り替わります。※固定モードから可変モードに切り替えると、CL1に設定されます。

- CL1: 赤、緑、青、フルーツカラー、パステルカラーの5種類を組み合わせたグラデーション
- CL2: 赤のグラデーション
- CL3: 緑のグラデーション
- CL4: 青のグラデーション
- CL5: フルーツカラーのグラデーション
- CL6: パステルカラーのグラデーション
- CL7: 単一変化

※グラデーション: 表示色が左から右、または右から左に連続的に変化します。
※単一変化: 表示色全体が他の色に変化します。
電波の受信を行なっているときは緑の単一色になり、色の設定はできません。
受信が終わると受信開始前の表示色になります。

明るさの切り替え

スヌーズボタンを2秒間押し続けると、明から暗、または暗から明に切り替わります。

時刻表示の切り替え

時刻合わせを押してすぐ離すと12時間表示と24時間表示を切り替えることができます。



温度表示について

センサーが時計内部にあるため、周囲の温度変化をすぐには反映しません。本製品は一般的な家庭やオフィスなどの室内用です。直射日光が当たる場所や冷暖房器具、加湿器、除湿器などの近くでは、室内の正しい温度を表示しにくくなります。

※設置する高さによっても温度が変わります。
※厳密な温度管理や証明、商取引には使えません。

測定範囲を超えたときの表示とその意味

温度「H」 50℃を超える高温 「L」 -9.9℃未満の低温

強制受信とリセット操作について

強制受信 (受信機能がONのとき)

場所を移動したときなどに、受信を試みたいときに使います。受信に失敗しても日時は継続して表示します。

操作 「+」と「-」の2つのボタンを同時に約2秒間押し続けると「ON」が点滅して受信を開始します。アラーム時刻または日時の設定状態、アラーム状態のときは強制受信を行いません。

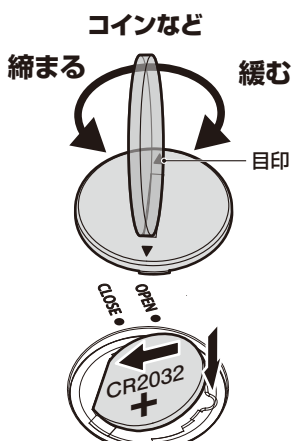
リセット

電源を入れた直後や静電気などにより誤作動したときに押します。リセット直後は、2015年1月1日AM12:00、アラーム時刻は午前6:00に設定されます。また、電波受信機能がONになり、受信を開始します。

1. 電源のセット

(1) 停電補償電池をセットする

停電などでAC電源アダプターから電力が得られないときに、日時を保持するための停電補償電池をセットしてお使いください。



+を上にして斜めに挿し込んでから押し込む

危険 死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容

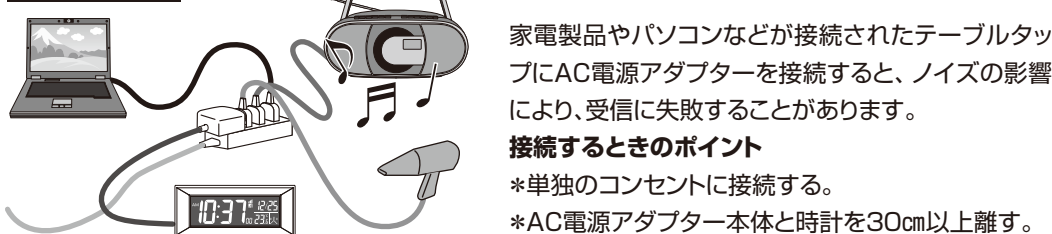
！必ず守る 小さなお子様の手の届く所に置かない
ボタン電池やコイン電池を飲み込むと短時間で化学やけど、粘膜組織の貫通などを引き起こし、最悪の場合は死に至ることもあります。
ボタン電池やコイン電池は絶対に乳幼児の手の届くところに置かないでください。万が一、飲み込んだときは、直ちに医師に連絡して指示を受けてください。

(2) ACアダプターを接続する

警告 必ず付属のAC電源アダプターを使用する。他のものを使用すると、故障や火災の原因になることがあります。
警告 使用中のAC電源アダプターは熱くなることがあります。異常ではありませんが、触れないほど熱くなったときは、コンセントから抜いて使用を中止してください。

AC電源アダプターをAC100Vのコンセントにしっかり差し込み、時計のDC入力端子にプラグを根元まで差し込んで接続します。

悪い接続例



2. 標準電波を受信させて日時を合わせる

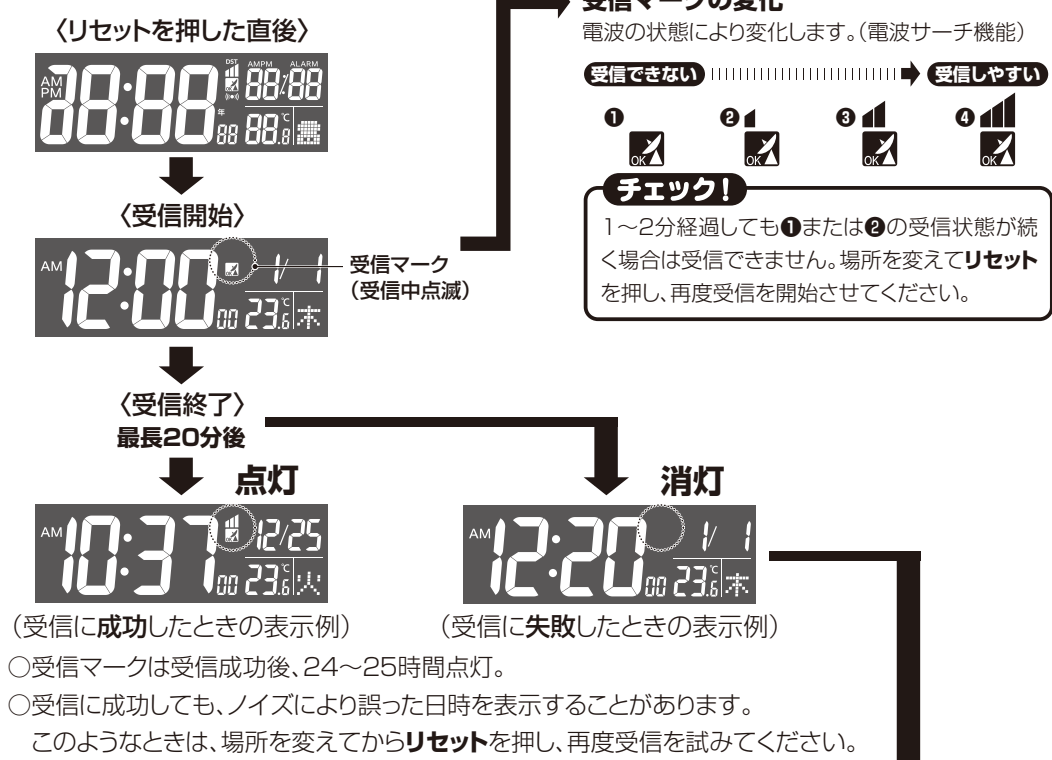
標準電波を利用しないで、手動で日時を合わせるときには、(手動での時刻合わせ)をお読みください。

◎電波を受信しやすい窓際などに置いてください。

- ①楊枝などでリセットを押す
※リセットを押すと、「ピー」と鳴って受信を開始します。
※リセットを押すと、2015年1月1日、AM12:00、アラーム時刻はAM6:00に初期化されます。
- ◎受信中はボタンに触れないでください。

②20分待つて受信結果を確認する
受信は、最長で約20分を行います。受信マークで受信結果を確認してください。
※[受信の流れと表示]参照

【受信の流れと表示】



標準電波を受信できない場合

- 朝までそのまましておく
一般的に、夜間は電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておく受信できる可能性が高くなります。
- 場所を変える / 受信をやり直す
電波の受信しやすい窓ぎわで取扱説明書の日本地図を参考にして、電波の送信所に時計の正面または裏面が向くように置き直し、リセットを押して結果を確認します。

手動での時刻合わせ …… 電波が受信できないときや任意の日時に合わせるとき

操作例に従って、西暦年、月、日、時刻(時、分、秒)の順に設定してください。

年月日、時刻(時、分、秒)でのボタン操作

操作例 2018年12月25日 AM10:37に合わせる
点滅している数値を+または-で合わせてから時刻合わせを押すと数値を確定して次に進みます。

- ボタン操作 押しすすく離す 押し続ける
+ 1つ進む 早送り
- 1つ戻る 早戻し



- 表示の設定が12時間表示か24時間表示かをご確認のうえ、時刻合わせをしてください。
- 約30秒間ボタン操作を中断すると、表示されている内容で設定を終わります。
- アラーム時刻またはアラームマークが点滅しているときは、日時の設定はできません。
- 標準電波を受信できないときの時間精度は、クォーツ精度になります。
- 電波受信機能がONのときは、受信に成功すると日時を自動修正します。

電波受信機能のON/OFFを切り替える

ON: 定期的受信を行い、受信に成功すると日時を自動修正します。
OFF: 電波を受信しません。遅れ進みが発生したときは、手動で日時を修正してください。

「+」と「-」ボタンを同時に8秒間押し続けると、ONとOFFが切り替わります。



ONに設定 OFFに設定
※操作のタイミングによっては、ON/OFFが切り替わらないことがあります。このようなときには操作をやり直してください。
※AC電源アダプターを取り外しても、停電補償用電池により設定は保持されます。